

平成28年第3回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

## 1 放課後子供教室について

まず始めに、放課後子供教室についてであります。本年度からこれまで実施してきた大曲小学校に加え、双葉小学校において開設したところであります。

大曲小学校におきましては、129名（全児童の約28%）の参加登録があり、6月1日から教員免許を所有するコーディネーター1名ほか、教育活動推進員等11名による学習活動と、総合型地域スポーツクラブの指導員による体育活動を交互に実施しているところであります。

また、双葉小学校におきましても、125名（全児童の約38%）の参加登録があり、6月15日からコーディネーター1名ほか10名と、総合型地域スポーツクラブの指導員による活動を開始しているところであります。

今後につきましては、大学生にもボランティアへの参加を働きかけるなど、サポート体制の更なる充実に努めてまいりたいと考えております。

## 2 北海道博物館との連携について

次に、北海道博物館との連携についてであります。北海道博物館第2回特別展「ジオパークへ行こう！」との連携事業として、「北広島マンモス大復活プロジェクト！」と題して、実物大マンモス模型の制作に取り組んだところであります。

7月9日から道都大学美術学部の学生8名が作業リーダーとなり、公募による児童生徒33名と大人マンモスの制作を進めたほか、市内の8小学校と2中学校をリレーしながら、730名の児童生徒が関わって子どもマンモスの制作に取り組み、2頭のマンモスを完成させたところであります。

マンモス模型は、現在、北海道博物館の正面エントランス内に展示されており、特別展終了後は、札幌市内数箇所で開催され、冬休み時期に知新の駅において展示を予定しているところであります。

今回の連携事業は、制作に関わった多数の児童生徒たちに、自然科学分野への興味や関心を呼び起こす契機となったものと考えております。

### 3 家庭教育支援事業「子ども朝活」事業について

次に、家庭教育支援事業「子ども朝活」事業についてであります。この事業は、学校、家庭および地域が一体となった取組を推進しながら、子どもの生活習慣が乱れがちな長期休業中に、学習や運動、体験活動を行うものであります。

7月27日から8月6日まで、子どもたちの望ましい生活習慣の定着に向けて、市内4地区の生涯学習振興会との連携により実施し、延べ430名の児童が参加したところであります。

今後につきましては、事業の検証を行うとともに、引き続き、地域と連携しながら、家庭の教育力向上を支援する取組を進めてまいりたいと考えております。

### 4 北海道中学校体育大会について

次に、北海道中学校体育大会についてであります。本市の中学生が、バドミントン、ソフトテニス、陸上、体操、新体操、柔道、剣道、相撲、水泳の各競技で全道大会に出場したところであります。

その中で、相撲団体戦におきまして、東部中学校が見事優勝を果たしました。また、個人戦では、2年生の大沼樹生おおぬまきおさんが3位の成績を収め、団体戦とあわせて、8月20日と21日に、石川県津幡町つばたで開催された全国大会に出場したところであります。

全道・全国大会に出場した選手の皆さんは、自分の持てる力を最大限に発揮し、競技種目を通じて貴重な体験や交流を深めることが出来たものと考えております。

## 5 学校給食費の公会計化について

次に、学校給食費の公会計化についてであります。学校給食費に係る透明性、利便性、公平性及び安定性の向上のため、平成29年度から実施することとしたところであります。

現在、市民、保護者への説明およびパブリックコメントによる意見聴取を行うなど、実施に向けた準備を進めております。

なお、本定例会において、関連条例及び必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 6 第61回北海道吹奏楽コンクールについて

次に、第61回北海道吹奏楽コンクールについてであります。北海道吹奏楽連盟主催で9月1日から4日にかけて、札幌コンサートホール Kitara で開催され、大曲中学校吹奏楽部が中学校B編成において見事金賞を獲得し、北海道を代表して10月9日から東京都府中の森芸術劇場で開催される第16回東日本学校吹奏楽大会に、本市として初めて出場いたします。

さらに、札幌日大高校吹奏楽部も、高校A編成において見事金賞を獲得し、北海道を代表して10月23日から名古屋国際会議場で開催される第64回全日本吹奏楽コンクールに、5年連続で出場いたします。

全国大会では、両校とも持てる力を遺憾なく発揮され、活躍されることを期待しているところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。